No.33 5313131

発行/社会福祉法人 北海道ハピニス 〒005-0849

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3 図(011)591-5211 図(011)592-5063 ホームページアドレス/ http://happinisu.com

発行日/2014. 4. 30 発行人/理事長 太田三夫 編 集/広報委員会

芸術の森デイサービスデンター のえるの森 「満開の笑顔」

和幸園デイサービスセンター 「傑作の予感」







生活介護事業所グリンハイム 「美味しかったよー。にっこりはい、チーズ」



特別養護老人ホーム和幸園

本年6月末完成を目指し工事急ピッチ

特別養護老人ホーム和幸園改築工事は本年6月末完成、7月オープンを目指し急ピッチで工事が進め られています。

昨年6月着工した建物は、冬季も休みなく工事が進められ、厳寒時はジェットヒーターで建物を保温、 また、屋上の雪を除雪・排雪をしながら、狭い工事現場では、クローラークレーンが縦横に手を伸ばし 工事を行っています。

綿密な工程で管理された工事現場では、分刻みで効率よく進められ、施工業者泰進建設の皆さんと関 係業者の皆さんとは意気のあった連携の基で「心のこもった工事」が進められ、竣工時には、私どもの キャッチフレーズ「思いやり」をもった建物が出来るものと心待ちにしています。

建物配置

地階 倉庫、休憩室、機械室

1階 和幸園ショートステイ 19名(2ユニット) 和幸園デイサービス 45名 (定員) 事務室、応接室、相談室、レントゲン室

2階 個室ユニット 32名 (3ユニット)、多目的室、娯楽室、医務室

44名(4ユニット) 3階 // 44名(4ユニット) 4階

//

塔屋 エレベーター機械室 延 6,762㎡ (2,049坪)

グリンハイムと和幸園とは玄関を挟み、両施設を連絡良く利用者が行き来出来ること、メイン車路、 歩行通路と区分、安全に施設を利用出来る配置をなっています。

2階、3階、4階居室から北方向には遠く藻岩山のスカイライン、東・南方向は石山の自然が目前に、 自然の真っ只中、明るい日差し、新鮮な空気が手に取る様に、また、西はグリンハイム建物の間に南か ら北へ流れる小川が流れ、上流からの水路に癒しの水辺を設け、鳥が水浴びをする、小魚が泳ぐ姿を目 前で見ることが出来る配置となります。東西南北、それぞれの部屋毎に違った趣の環境で生活頂けるよ う、外構工事も併せて行います。

石山軟石発祥地にある施設として石山軟石を要所に利用、ユニットの表示も軟石を利用する等、利用 者・ご家族にとって親しみを感じていただくようにいたしました。

ハード面は、上記の通りですが、ソフト面では平成23年12月達成した「日中おむつゼロ」の維持、 夜間のおむつ外しの推進を図るとともに、何より「食べる楽しみを一人でも多くの利用者様に継続して 頂きたい」との職員の熱い思いで、ソフト食から常食への方針を進めています。利用者様が毎日の生活 に潤いと生きがいを感じていただくよう、全室個室ユニット型施設としてオープンします。ハード・ソ フト面共、利用する皆さんのため誠心誠意心を込めたサービスをいたします。ご期待下さい。









期 т

本体工事 平成 25 年6月~平成 26 年6月末竣工予定

外構工事 平成 26 年9月末完成予定

(和幸園旧館・新館取壊し後は駐車場、石山2号線沿いに新駐車場を整備)

工事施工業者

建築主体株式会社泰進建設

(給排水衛生設備工事 株式会社 ミナモト 電気設備工事 浅海電気株式会社)

設計監理

株式会社横河建築設計事務所



法人研修委員会での取り組み

『地域学会』のあゆみ

社会福祉法人北海道ハピニスは、法人理念にもある通り「職員の資質向上と士気高揚を図るため」の研修として法人内に研修委員会を設け計画的に研修を行っています。平成21年度より地域の他法人の事業所と連携した研修会を年に6回から7回行っており、平成23年度からは、年度末に各事業所の一年の活動の成果を、「地域学会」と称し発表を行って参りました。

同じ法人内の他の事業所や部署の工夫や課題、他法人の事業等について理解できる良い機会になっていると大変好評です。

平成23年度には5題の発表が行われ、連携事業所「え~るケアサポート」様から、「認知症デイから小規模多機能への事業転換」についての発表があり、当法人内にはない事業所の様子などが分かり、大変有意義なものでした。このほか法人内からは、グリンハイム介護・和幸園介護・のえるの森・法人事務からそれぞれ発表があり、普段あまり気付かずにいる他部署の動きや課題などが紹介されました。

平成24年度も5題の発表が行われ、前年度と同じく他法人の「え~るコミュニケーション」様から「はなえ~る 小規模多機能ホームの歩みと今後の課題」の発表が行われました。また、法人内からは和幸園短期入所事業所・和幸園デイサービスセンター・グリンハイム介護・訓練室からそれぞれの発表が行われています。

平成25年度は3月に4題の発表を行う予定でしたが、諸事情により延期することとなり、5月15日に行う予定でおります。法人内からは和幸園介護・相談支援事業所グリンハイム・法人事務・他連携事業所「もいわの里」様からの発表を予定しています。

季節喫茶 ~ Bar Inclusion

平成26年3月16日(日)、例年行っていた「季節喫茶」ではなく、趣向を変えて居酒屋とBARを組み合わせた、その名も「BAR INCLUSION (バー インクルージョン)」を開催しました。施設職員以外に、「GSWhokkaidoネットワーク」の皆様、有償ボランティアの伊藤様、上田様にもご協力いただき、いつもとは違う雰囲気のなか、ご利用者の皆様に楽しんでいただけたのではないかと思います。これからも多くの皆様の力をお借りしながら、新しいことにチャレンジしていきたいと思います。



和幸園デイサービスセンター

雪の山を見ると春はいつ来るの?と感じてしまいますが、確実に春は近付いています。

雪が解けると外に出る機会が増えてきます。転倒予防には歩行運動・ストレッチ運動・バランス運動が効果的。デイサービスではこのような運動を皆さんが声を掛け合って楽しく行っています。一人ではなかなか出来ない事でも皆さんと一緒なら出来るかも…

皆さんもデイサービスでの一日を体験してみてはいかがでしょうか。



往復112mの歩行運動



平行棒でのストレッチ運動



バランスボール運動中

特別養護老人ホーム和幸園

3月1日、2日に「ひな祭りの集い」を開催しました!! おいしい桜餅・甘酒を召し上がって頂き、職員の催しもあり、皆さん楽しんでおられました。



介護員による踊り



介護職員による子連れ狼



桜もち おいしい!!

生活介護事業所グリンハイム

今年も皆様が楽しみにされていた鍋の日を1月・2月と計5回行いました。今年は事務所の職員の力も借りて、楽しく美味しく終えることが出来ました。やはり寒い時期には温かい鍋ですね!!



ほら!鍋もすき焼きも美味しいぞ~



美味しかったから、 ひとまずピース☆





事務所の美男・美女もエプロンを付けて手伝ってくれました。





FROM 介護予防センター石山・芸術の森

目からできるカンタン運動

足上げ・膝伸ばし〜 筋カアップで転倒予防!

転倒予防の第一歩は、筋力を鍛え、転ばない足腰をつくること。今回ご紹介します「片足上げ・膝 伸ばし(左右)」は、イスに座りながら出来る太ももの筋力アップのトレーニングです!最近少し運 動不足になってきた、または、足腰が弱くなったなと感じている方は是非お試しください!



※始める前に体を十分ほぐしてから行いましょう!

- ●片足を上げて、足首を手前に曲げかかとを押し出すように膝を ゆっくり伸ばします。(5数えましょう!)
- ②そのまま足首を伸ばし、手前に曲げ、また伸ばした後、膝を曲 げて足を下ろします。
- 3①へ②を左右それぞれ繰り返し行います。(2セット~4セット)





- ・毎日「ちょっと頑張ったかな?」と思える程度に行いましょう!頑張り過ぎない!
- ・事前に「かかりつけ医」に相談しましょう!
- 体調の悪い日は無理せずお休みしましょう!
- ・体操時は水分補給を十分に!
- ・体操後は休養を取りましょう!
- 体操は広く明るい場所で行いましょう!

介護予防センター石山・芸術の森

TEL:592 - 7622 担当:磯貝

北海道ハピニスホームページアドレス http://hapinisu.com 北海道ハピニス

検索

■編集後記■

長い冬が終わり、やっと春のにおいを感じるようになりました。春と聞くだけで、心がウキウキしてしまい ます。このウキウキ感は、北国特有のものでしょうね。皆様は、どのようなことにウキウキを感じますか?

広報委員会(川口・岡・伊藤・星野・磯貝・山本・平松・山田)



社会福祉法人 北海道八ピニス SINCE 1972

障がい者支援施設 グリンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3 TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063 グリンハイム短期入所事業

生活介護事業所グリンハイム 〒005-0849 *1 /40-1-1-1 〒005-0849 札幌市南区石山933番地3 TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063 相談支援事業所グリンハイム 〒005-0849 札幌市南区石山933番地3 TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

特別養護老人ホーム 和幸 園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3 TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231 和幸園短期入所生活介護事業

和幸園デイサービスセンター 〒005-0849 札幌市南区石山932番地3 TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

地 域

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31 札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森 TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所 TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルブサービス事業所(高齢者) グリンハイムホームヘルプサービス事業所(障がい者) TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」 〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55 TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

> やさしてと 思いやり

●お知らせ/ 個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲 載する場合、本人の同意が 必要となりますが、当施設 においても本人及び家族の 同意を得てから掲載させて いただいております。